

二液エポキシ溶剤系プライマー

F★★★★

フローンプライマーSP

フローンプライマーSPは、二液反応硬化型エポキシ樹脂を主成分とした、溶剤系のプライマーです。乾燥が早く、肉持ち感に優れており、工期の短縮・上塗り材の仕上がり向上が計れる下塗り材です。

特 長

1. 速乾性の下塗り材です。
1時間で上塗りが可能です。(23℃)
2. 肉持ち感に優れています。
コンクリート・モルタルに対して、目止め効果があり、止まりの良い下塗り材。
上塗り材の仕上がり向上が期待でき、塗布回数も少なくできるので、工期短縮が計れます。

用 途

1. コンクリート・モルタル面用プライマー
2. 改修時の塗替え用プライマー

上塗り可能製品

床材		
フローン50、フローン55	ソルエポ90	フローンヌルサット
フローンエポローラー	エポエース	フローンアクアエポ
フローンフルトップ	AUコート	パワフルフローⅡ
フローン22	アースフローンR	フローンクイックF
フローンHRプライマー	フローンエポパテ	アースフローン水性

上塗り可能製品の詳細は各商品のカタログをご参照下さい。

上塗り可能時間・可使用時間

気 温	上塗り可能時間	可 使 時 間
10℃	2～48時間	3時間
23℃	1～24時間	2時間
30℃	45分～24時間	1.5時間

※硬化時間は下地の種類・塗装環境により、多少前後します。

特に吸い込みの少ない下地については、硬化が遅くなりますので注意してください。

容量・荷姿・配合比

1. 配合比 A液:B液=1:1(重量比)

2. 荷 姿		A 液	B 液
	30kgセット	15kg(石油缶入り)	15kg(石油缶入り)
	12kgセット	6kg(石油缶入り)	6kg(半缶入り)
	6kgセット	3kg(4kg角缶入り)	3kg(4kg角缶入り)



東 日 本 塗 料 株 式 会 社

標準施工仕様

1. フローン床材 (薄膜タイプ)を施工する場合 (ソルエポ90・AUコート 等)

工程	材料名	使用量 kg/m ²	上塗可能時間 (23℃)	備 考
1	素地調整	----	----	ゴミ・ホコリ等は、掃除機にて除去。 コンクリートのレイタンス等は、ポリッシャー、サンダーにて除去。
2	フローンプライマーSP	0.2	1～24時間	A液:B液=1:1の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、ローラー、ハケにて塗布。
3	フローン床材	弊社床材カタログを参照して下さい。		

2. フローン床材 (厚膜タイプ)を施工する場合 (フローン55・フローンエポローラー・フローン22 等)

工程	材料名	使用量 kg/m ²	上塗可能時間 (23℃)	備 考
1	素地調整	----	----	ゴミ・ホコリ等は、掃除機にて除去。 コンクリートのレイタンス等は、ポリッシャー、サンダーにて除去。
2	フローンプライマーSP	0.15	1～24時間	A液:B液=1:1の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、ローラー、ハケにて塗布。
3	フローンプライマーSP フローンパウダー	0.15 0.15	1～24時間	A液:B液=1:1の割合で計量、電動攪拌機で攪拌したプライマーSP1 に対し、フローンパウダー1の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、 中毛ローラーにて塗布。
4	フローン床材	弊社床材カタログを参照して下さい。		

注意事項

- 旧塗膜または、異物付着等の下地処理については、当社までご連絡下さい。
- カラコン・フェロコン等の他種下地の処理方法については、当社までご連絡下さい。
- 他社製品を上塗りする場合には、充分テストの上ご使用下さい。
- ゴミ・ホコリ等の異物は、施工前に清掃を行い、完全に除去して下さい。
- コンクリート・モルタルの養生不足は水分の影響により、フクレ、硬化不良をまた、アルカリの影響により、密着不良をまねく場合があります。従って、含水率が高周波水分計 ケット社製 HI-500・HI-520 で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、pH9.5 以下になってから施工して下さい。
- 気温 5℃以下、湿度 80%以上では施工しないで下さい。硬化時間、硬化後の性能は、施工時の温度に大きく影響されます。
- 配合比は、重量比で 1:1 です。計量には必ずハカリを使用して下さい。
- フローンプライマーSP の可使時間(23℃)は 2 時間ですので、A液とB液を混合した場合は、速やかに使い切ってください。
- フローンプライマーSP を塗布後、24 時間(23℃)以上経過しますと、上塗りが層間剥離を起こす恐れがありますので、24 時間以上経過した場合には、目荒らしを行い、再度フローンプライマーSP を塗布してから上塗りを施工して下さい。(施工時に降雨にあった場合も同じ)
- 施工時には、引火、爆発、中毒等の事故防止の為、充分な換気をし、発火原因となる電気溶接、ガス溶断との並行作業を避けて下さい。
- 直接皮膚に触れないように注意して下さい。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 材料は、冷暗所に保管し、火気には充分注意して下さい。また、施工現場での保管は、雨等が当たらないようにし、外部の野積みは避けて下さい。
- 材料の保管、取扱いについては、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき、充分な管理をお願い致します。
- 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時及び施工後の換気を充分に行ってください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときは産業廃棄物として処理してください。

※アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取扱いを避けて下さい。

(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。)

容器に表示されている注意事項をご参照の上、安全に施工して下さい。

詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●お問い合わせは....



東日本塗料株式会社

本 社 / 〒124-0006	東京都葛飾区堀切 3 丁目 25 番 18 号	TEL. 03 (3693) 0851 (代)	FAX. 03 (3697) 2306
埼玉 工場 / 〒347-0017	埼玉県加須市南篠崎 1 丁目 13 番地	TEL. 0480 (65) 1515 (代)	FAX. 0480 (65) 1518
仙台営業所 / 〒983-0045	仙台市宮城野区宮城野 1 丁目 4 番 20 号	TEL. 022 (291) 7372 (代)	FAX. 022 (291) 7320
新潟営業所 / 〒950-0871	新潟市東区山木戸 3 丁目 7 番 9 号	TEL. 025 (273) 5749 (代)	FAX. 025 (274) 6730
静岡営業所 / 〒422-8037	静岡市駿河区下島 128 番地-1	TEL. 054 (238) 8061 (代)	FAX. 054 (238) 8063

* 製品改良のため予告なく、仕様、性能を変更する場合がございます。

CATALOG 2021.7